

●前文について	●本文について	●その他	●前文(提案)	●本文(提案)
<p>私たちのふるさととは、南アルプスと中央アルプスの雄大な山々に抱かれ、天竜川と三峰川に育まれた自然に恵まれた豊かな自然環境で、文化を築き歴史を重ねてきました。</p> <p>私たちは 伊那市民であることに誇りをもち「伊那に生きる」決意をもってここに市民憲章を定めます。</p>	<p><b>A案</b>                  つたえる 郷土の 誇り 伝統文化を 尊ぶ 伊那                  まもる 自然 美しい まち 伊那                  いきいきと はたらき 活力みなぎる 伊那                  ささえあい 助けあい 心豊かな 伊那                  私たちは 伊那を愛し 伊那に生き 伊那に暮らす</p> <p><b>B案</b>                  伝統を尊びながら、新しい文化を育むまちにします。                  美しい風景を守り、自然と共に育つまちにします。                  誰もが元気で笑顔があふれる、希望あふれるまちにします。                  命を大切にし、互いに助け合う、心ふれあうまちにします。                  伊那の恵みを大切にし、未来につなぐ活力のあるまちにします。</p>			
<p>書き出しですが、「私たちのふるさと伊那市は・・・」とされてはいかがでしょうか。</p> <p>また、後半部分の「伊那に生きる」の前の内容が薄い感じがいたします。「心豊かに、明るい未来を築くため」などの文言を入れてはいかがでしょうか。</p>	<p>唱和文の場合、「わたくしたちは・・・します」の形式が唱和し易いと思います。B案は解りやすく素案(たたき台)としてよいと思います。</p>	<p>○身近な言葉で表現することの難しさを痛感いたしております。</p> <p>○将来を託す子供たちの心の教えとなるよう、また労を惜しまずに人のために尽くすことができるようにと考えるのですが、上手にまとまりません。”思いやり” ”感謝” ”責任ある行動” という言葉も入れられればと考えます。</p> <p>○唱和文は難しい言葉であっても、子供が唱えることには問題がないと思います。意味などを解説文などを用いて教える(話をする)機会が増し、その繰り返しの行為が人と人を結びつけ、市民参画のまちづくり(推進)となると考えます。</p>		
	<p>A案                  一行目 伝統文化の尊重は良いが、新しい文化も求める表現が無い。                  二行目 「自然をまもる・・・」の方が自然。                  五行目 本文に入れるべきか賛否が分かれるが、前文的な内容に思う。ここに入れる場合、「伊那に生きる」「伊那に暮らす」の重複を避け「伊那に生き 未来へ歩む」というような言い方もあると思います。                  B案                  三行目、四行目が似た感じ、五行目の「伊那の恵」は二行目と似た感じを受けますが他の委員の意見を拝見したいと思います</p>	<p>・是非「平和」という語句を使いたい。                  ・前文を短歌形式、三行書きで考えました。普通的なものど詩文的なものの中間で。</p>	<p>行く川の水はさぎやく、山なみに星美しき、伊那はまほろば。</p> <p>このまちに生きる喜び、このまちに香る文化を、ともに語らん。</p> <p>このまちの平和を願い、人々の夢を託して、市民憲章。</p>	<p>伊那市らしさを出すために、シンボルの花鳥を入れてみました。伊那市は「非核平和都市」でもあることから「非核」を入れてみました。</p> <p>1 さくら・かえで・らいちょう をシンボルにし、自然を愛し守ります。                  1 一人一人を尊重し、温かい人の輪を作ります。                  1 伝統を尊び、新しい文化の花を咲かせます。                  1 命の尊さを知り、健康で明るい家庭や職場をめざします。                  1 非核を誓い、未来に向かって平和に生きる喜びを大切にします。</p>
<p>私たちの住む伊那市の姿がすつきり頭に入ってくる解りやすい文章と感じました。「心寄せ合い」の文章を入れました。</p>	<p>伊那市の総合計画が網羅され子供たちにも解りやすいと思います。(A)の唱和文より、(B)の唱和文の方が心に響く様に思います。</p>	<p>子供にも理解できる唱和文をと考えましたが、自分なりに考えますと 短文になりませんでした。心地良く耳に入るものになる様、他の委員の皆様のご意見をお聞きしたいと思います。尚、時間が多少長くなっても市民の皆さんに公募することができれば、それだけ町づくりへの関心、郷土愛が深められる良い機会だと思います。</p>	<p>南アルプス・中央アルプスの雄大な山々に抱かれ天竜川と三峰川に育まれた 緑美しいふる里 伊那市に生きる私たちは、先人の築いた歴史や文化を誇りとし、尚一層心を寄せ合い明るく希望に満ちたまちづくりを目指してここに市民憲章を定めます。</p>	<p>(わたくしたちは)                  1 一人ひとりが主役となって、より住みよい、あたたかなまちをつくります。                  1 だれもが生き生きと働き、地域に根付く産業を育て豊かな活力あるまちをつくります。                  1 美しい景観や自然を守り、旅人にも優しい魅力あるまちをつくります。                  1 歴史と文化を大切にし、心豊かな人を育むまちを作ります。                  1 地域や人と人の繋がりを大切にし、心も体も健やかに安全に暮らせるやすらぎのまちをつくります。</p>

<p>前文の、「伊那に生きる」という箇所「カッコはいらないと思います。また、「決意」という単語もやや悲壮感があると思います。たとえば・・・伊那の明日に希望を持ってここに・・・という風に明る展望を感じさせる言葉にしたらどうでしょうか。</p>	<p>唱和文(A) ・このとおりでいいと思います。 詩文的(B) ・伝統を尊びながら新しい文化を→(ながら)はいらないと思います ・自然と共に育つまちにします。→(生きる)としたらどうでしょうか</p>		<p>私たちのふるさと伊那市は東に南アルプス、西に中央アルプスを望み(有し)豊かな河川と穏やかな気候の中で産業も文化も発展してきました。 私たちはここに生きる喜びを胸に灯して、明日に向かって、ここに市民憲章を定めます。</p>	<p>子供たちも唱和しやすく次の形を考えました。  ○伊那市の力は人 ○伊那市の宝は自然 ○市民の夢は世界へ広がる</p>
<p>・自然に恵まれた豊かな自然環境で→(自然に恵まれた)を省く →天竜川と三峰川に育まれた 豊かな自然環境で</p>	<p>○ A案の「伊那」で止めるより、B案の「します。」の方が、唱和の気持ちを感じられる。</p>		<p>私たちのふるさととは、南アルプスと中央アルプスの雄大な山々に抱かれ天竜川と三峰川に育まれた豊かな自然環境で、文化を築き歴史を重ねてきました。 私たちは、伊那市民であることに誇りを持ち「伊那に生きる」決意をもってここに市民憲章を定めます。</p>	<p>○ 伝統を尊び、新しい文化を育むまちにします。 *ながら をトル ○ 美しい風景を守り、自然と共に(育つ)まちにします。 *育つがいいか要検討(生きる) ○ 元気で笑顔あふれる、希望あふれるまちにします。 *誰もが をトル、 笑顔が がをトル ○ 命を大切に、互いに助け合う、心ふれあうまちにします。 *大切にし、しをトル ○ 伊那の恵を大切に、未来につながる活力のあるまちにします。 *大切にし、しをトル</p>
<p>・「伊那市を強調」 ・自然豊かな環境と風土</p>	<p>・語尾について「～にしましょう。」と誓い・決意の意を込めた表現がいいと思います。</p>		<p>私たちのふるさと伊那市は、南アルプスと中央アルプスの雄大な山々に抱かれ、天竜川と三峰川に育まれた自然豊かな環境と風土の中で、文化を築き歴史を重ねてきました。 私たちは 伊那市民であることに誇りを持ち「伊那に生きる」の決意をもってここに市民憲章を定めます</p>	<p>伝統を尊び、新しい文化を育むまちにしましょう。 美しい風景を守り、自然豊かなまちにしましょう。 誰もが元気で笑顔にあふれ、希望みつるまちにしましょう。 命を大切にし、互いに助け合い、心ふれあうまちにしましょう。 伊那の恵みを大切にし、未来につながる活力のあるまちを築きます。</p>
			<p>私たちの伊那市は、南アルプスと中央アルプスなど二つの、日本を代表する山々に抱かれ、天竜川と三峰川の流れ豊かな自然環境で、歴史・伝統を育み、文化を築いてきました。 私たちは「伊那市民」であることに誇りを持ち「生きがい」・「住みがい」・「働きがい」のあるまちを目指して、ここに市民憲章を定めます</p>	<p>一 伝統を尊びながら、新しい文化を育む伊那市をめざします。 一 美しい風土を守り、自然と共に育つ伊那市をめざします。 一 誰もが元気で笑顔があふれ、健康で働くことのできる伊那市をめざします。 一 命を大切にし、平和でお互いに助け合い、心ふれあう伊那市をめざします。 一 自然の恵みを大切にし、安全で希望あふれる伊那市をめざします。</p>
<p>・簡素にまとまっていて分かり易く良いと思います。 ・「産業」という言葉を入れてみたらどうでしょうか。</p>	<p>「B」案をベースに考えましたが、「A」案の唱和文も「伊那」という文字がやたらと目につきますが、そのことが「伊那」を強調し、また、歯切れがよく感じました。</p>		<p>伊那市は、南アルプス、中央アルプスの二つのアルプスに抱かれた豊かな自然と、歴史、文化、産業が生まれた自然共生都市です。 わたしたちは このまちに誇りを持って より住みよい まちづくりをめざして 次のことを誓います。</p>	<p>わたしたちは 1. 豊かな自然を大切にし 田園と都市の調和のとれた美しいまちづくりをします。 1. 安心して 元気に働ける 活力のある まちづくりをします。 1. 歴史、伝統を学び、文化のかおる まちづくりをします。 1. 笑顔があふれ おもいやりのある幸せな まちづくりをします。</p>